

絵画コレクション展

小特集 オペラ KAWANISHI

2009年12月12日(土) ~ 2010年1月13日(水)

神戸市立博物館 2階ギャラリー



第三幕  
(庭園)  
マルガレーテとファウスト、  
マルテとメフィストフェレスが  
手を携え…



第四幕  
(夜)  
グレートヒェンの家の前。  
“兄さん…”  
ヴァーレンティーンは倒れ…  
(※グレートヒェンは  
マルガレーテの愛称)



第一幕  
(書斎のファウスト)



第五幕  
(牢獄)  
ファウストはマルガレーテをたずね…



第二幕  
(ライブツイヒの  
アウエルバハの酒場)  
旅に出たファウストと  
メフィストフェレス。  
歌うメフィストフェレス  
“むかしひとりの王様が…”

16 川西 英《ファウスト (五幕)》1934 木版・紙

★参考文献：ゲーテ（著）、高橋義孝（翻訳）『ファウスト(第一部)』新潮文庫

当館の近代絵画コレクションを展示します。小特集として、「蝶々夫人」「カルメン」「ファウスト」といったオペラを題材にした川西 英の木版画と資料を紹介します。

1933(昭和8)年の《カルメン》(第一幕～第四幕)は、柔らかな色調で細部まで丁寧に描かれた、華やかさとエキゾティシズムが漂う国画会への出品作です。

翌年の《カルメン》連作は、東京・銀座の版画荘が出版した版画本のために制作されました。1933年出版のサーカス絵本が大当たりしたため、乗り気になって出された版画本の「カルメン」。彫った版木を直接機械にかけて大胆に刷られたことが知られています。機械印刷を想定した抑制された色数のため、ニュアンスが前年の《カルメン》(第一幕～第四幕)とやや異なります。構図も変化が見られ、両者を比較する機会になればと思います。

絵画コレクション展 小特集・オペラKAWANISHI [会期：2009年12月12日～2010年1月13日] 出品作品

神戸市立博物館 ギャラリー

画家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(画面)	出品展覧会
西田眞人	1 光のアーケード	1995	紙本着色	191.0 × 192.0	
田村孝之介	2 黄衣婦人像	1936	油彩・キャンバス	90.7 × 72.6	第10回全関西洋画展
田村孝之介	3 青い敷物の裸婦	1979	油彩・キャンバス	116.7 × 90.9	第33回二紀展
大森啓助	4 ギタリスト	1957	油彩・キャンバス	91.3 × 60.8	第31回国展
元川嘉津美	5 トレド風景	1976	油彩・キャンバス	91.3 × 116.6	第38回一木会展
川西 英	6 カルメン	1928	木版色摺・紙	120 × 18.5	第8回日本創作版画協会展
	7 ファウスト	1932	木版・紙	136 × 18.2	『版芸術』第3号所収
	8 蝶々さん	1933	木版色摺・紙	140 × 17.2	『版芸術』第13号所収 特集「桜」の号
	9 お蝶夫人 第一幕	1933	木版色摺・紙	24.9 × 35.0	第3回日本版画協会展
	10 お蝶夫人 第二幕	1933	木版色摺・紙	24.9 × 35.0	第3回日本版画協会展
	11 カルメン 第一幕	1933	木版色摺・紙	25.5 × 35.4	第8回国展
	12 カルメン 第二幕	1933	木版色摺・紙	25.5 × 35.5	第8回国展
	13 カルメン 第三幕	1933	木版色摺・紙	25.5 × 35.5	第8回国展
	14 カルメン 第四幕	1933	木版色摺・紙	25.5 × 35.5	第8回国展
	15 カルメン玩具絵	1933	木版色摺・紙	35.5 × 25.0	第3回日本版画協会展
	16 ファウスト (五幕)	1934	木版・紙	(各幕) 124 × 132	『版芸術』第25号 所収 川西 英版画集
	17 版画本「カルメン」 表紙/扉	1934	木版色摺・紙	(表紙) 28.4 × 21.7 (扉) 24.4 × 17.5	
	18 版画本「カルメン」 口絵	1934	木版色摺・紙	24.3 × 17.5	
	19 版画本「カルメン」 第一幕	1934	木版色摺・紙 (2枚貼り合せ)	24.3 × 38.2	
	20 版画本「カルメン」 第二幕	1934	木版色摺・紙 (2枚貼り合せ)	24.3 × 38.4	
	21 版画本「カルメン」 第三幕	1934	木版色摺・紙 (2枚貼り合せ)	24.2 × 38.1	
	22 版画本「カルメン」 第四幕	1934	木版色摺・紙 (2枚貼り合せ)	24.5 × 38.5	
	23 版画本「カルメン」 奥付/裏紙	1934	木版色摺・紙	(奥付) 21.5 × 18.7 (裏紙) 21.6 × 18.7	
	24 版画本「カルメン」	1934	版画荘発行	30.3 × 22.4 × 0.5	
	25 カルメン	戦後作	水彩・紙	33.5 × 24.2	
	26 お蝶夫人	戦後作	水彩・紙	33.4 × 23.7	
	27 シンフォニー	1959頃	水彩・紙	33.2 × 24.2	
	28 川西 英 参考資料 (版画本「カルメン」、シンフォニー)				

神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地  
TEL 078-391-0035  
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/museum



神戸市立印刷物登録 平成21年度 第256号  
(印刷物規格 Ⅱ-1類)



9. 川西 英  
《お蝶夫人 第一幕》 1933 木版色摺・紙

明治時代の長崎。明治維新により没落した士族の娘・蝶々さんは芸者となり、仲介業者ゴローの紹介で、海軍士官ピンカートンと結婚した。しかし、ピンカートンはアメリカへ帰国し、同国人と結婚して戻らない。



10. 《お蝶夫人 第二幕》 1933

1933年春にイタリアのサン・カルロ歌劇団が来日し、「お蝶夫人（蝶々夫人）」「カルメン」を上演した。この戦前最後となった舶来オペラの華麗な公演に、川西 英は大きな影響を受けた。



26. 川西 英  
《お蝶夫人》 戦後作 水彩・紙



25. 川西 英  
《カルメン》 戦後作 水彩・紙



15. 川西 英  
《カルメン玩具絵》 1933 木版色摺・紙

川西 英  
「カルメン」『版画荘』1935年1月

私自画自刻の版木から直接機械印刷にかけた絵本も之で三回目となりました。発行者の苦心が報いられて愈々印刷がうまくなり、絵本としての美しさを増して来ました。「カルメン」は昨年の国展に出品した四幕の連作を「額に入れて見る」事から「手にとって見る」絵本として全然作り替えました。私好みの赤と藍、之を主調として光の音楽、歌劇カルメンのはなやかさを表わしてみました。



11. 川西 英  
《カルメン 第一幕》 1933 木版色摺・紙

投げられた一輪の花。若い伍長ホゼと美しい煙草工場の女工カルメン。セヴィラの街の広場に咲いた恋。隊長スニガがちよいと横恋慕、ハバニエラはソプラノ。



12. 《カルメン 第二幕》 1933

リリアス・バスチアの旗亭、夜の宴。闘牛士エスカミリオが登場してもカルメンはホゼが好き。仲よくジプシイの群れに入り自由を讃美する合唱。



13. 《カルメン 第三幕》 1933

ジプシイ女カルメンの浮気心がそろそろ闘牛士に。出た骨牌は「死」。握てホゼの心はカルメンの妖艶へか、ミカエラのアリアの純情へか。



14. 《カルメン 第四幕》 1933

勝鬨のマーチ。光の旋律。雄々しい「トリアドルの唄」。カルメンは断然英雄エスカミリオの勝ち誇った胸へ。可愛そうなホゼ。絶えかねた手に刃がきらめき、大団円。カルメンの死顔が脚光に浮ぶ美しさ。「おおカルメン！」

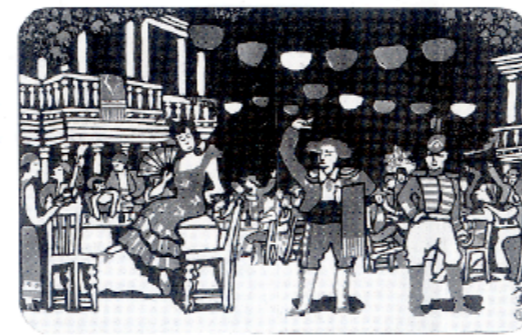
闘牛士 エスカミリオ (バリトン)	美しい女工 カルメン (メゾソプラノ)	伍長 ドン・ホゼ(ホゼ) (テノール)	ホゼの許嫁 ミカエラ (ソプラノ)
ジプシイ仲間 フラスキータ (ソプラノ)	密輸業者 レメンダド (テノール)	ホゼの上官 スニガ (バス)	密輸業者 ダンカイロ (バリトン)



24. 川西 英  
版画本『カルメン』1934 版画荘発行



19. 川西 英  
《版画本『カルメン』第一幕》 1934 木版色摺・紙



20. 《版画本『カルメン』第二幕》 1934



21. 《版画本『カルメン』第三幕》 1934



22. 《版画本『カルメン』第四幕》 1934